



☆大和市

令和3年5月市長定例記者会見資料

と き 令和3年5月26日（水）
午前10時30分から
ところ 大和市役所5階 研修室

1 市長あいさつ

2 会見内容

(1) 5年の歩みを経て条例に「大和市終活支援条例」を制定します・・・ 1

(2) 高まる市民ニーズにこたえるため中央林間図書館を拡充します・・・ 3

(3) 「こもりびと支援窓口」開設から1年半

支援体制をさらに強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

3 大和市議会第2回定例会の議案・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

4 令和3年6月補正予算案の概要・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

<その他の資料>

資料1：「令和3年大和市議会第2回定例会議案書」

資料2：「令和3年6月補正予算書」

(1) 5年の歩みを経て条例に 「大和市終活支援条例」を制定します

大和市の終活支援に関する基本理念と基本的施策を定める「大和市終活支援条例」を制定します。なお、市で調査した範囲では、「終活」に特化した条例を制定するのは、全国で初となります。

1) 背景

令和元年10月現在の全国の高齢化率は28.4%となっており、本市の高齢化率も23.7%で今後もしばらくは増加していく傾向にあります。

また、本市の特徴として、全国との比較で高齢化率は低いものの、高齢者を含む世帯のうちの一人世帯の占める割合が高いことであり、全国34%に対して、本市は40.3%となっています。

こうした中で、人生の終盤において、かつては家族や地域とのつながりがある中で最期に向けた準備をすることが一般的でありましたが、近年の長寿化、核家族化の進展により、こうした状況は少なくなり、人生の最期を迎えるまでの暮らしや死後に必要となる諸手続きなどについて本人が行う準備である「終活」に関して、より積極的な行政による支援が求められていくと考えました。

2) これまでの取り組み

当市では、既に課題であった高齢化の進展などを踏まえ、約5年前の平成28年7月に葬儀等についておひとりさまを支援する事業を開始し、その後、高齢の夫婦のみの世帯の方なども対象者に含めるようにしながら、平成30年10月には健康福祉総務課内に「おひとりさま支援係」を設置し、専門の職員を配置するなどして、積極的に終活に係る支援を行ってきました。

その結果、終活専門の相談員である「わたしの終活コンシェルジュ」を配置した平成30年6月からの3年間の相談件数は、延べ500件を超え、一昨年の11月に開催した終活支援講演会では、定員400人の会場が満員となり、急遽、新たな会場を設けて再度実施するほどの反響を得ています。

3) 趣旨

かねてより、日本では「死」というものがタブー視されがちです。人は、生まれる時もそうですが、死を迎える時もすべてを一人で終えることはできません。事業を開始してからの約5年、市民の皆様の人生の最期に対する考え方や諸手続きの在り方などと向き合ってきましたが、今後はこれまで以上に積極的な市の支援が求められていくと考えます。一人で生活する方が今後ますます増えていくことが予測される中、大和市は、これまで行ってきた終活に関するさまざまな施策やそれを貫く理念を条例という形で位置づけることで、「一人になっても独りぼっちにさせないまち」を実現していきます。

4) 条例の内容

本条例において、終活は、自らの死と向き合い、死後の手続に関する準備を行う活動と定義しています。その際、自己の希望を尊重しながら、周囲の人々への影響を考慮した内容となることを目的としています。このほか、条例には市の責務のほか、事業者、市民の役割を明記するとともに、市が実施する施策も記載します。

5) 条例施行後の主な取り組み

専門の相談員である「わたしの終活コンシェルジュ」による葬儀・納骨などの終活相談を継続して実施します。また、終活に取り組むきっかけづくりとして、終活映画の上映や講師を招致しての終活支援講演会を開催します。さらに、健康や終活などに関するイベントを同時に行う「健康都市大学 月イチ学園祭」を開催することなどを予定しています。

このようなイベントなどと並行して、おひとりさまの状況を調査・分析して、ニーズに合った新たな事業の企画や立案を行います。

6) 施行予定

市議会第2回定例会に上程。議決を経て、令和3年7月1日から施行予定

7) その他

条文案については別紙資料のとおり。

問い合わせ：おひとりさま政策課 ☎046-260-5622へ

(2) 高まる市民ニーズにこたえるため中央林間図書館を 拡充します（補正予算案）

中央林間東急スクエア3階の中央林間図書館に隣接する空き区画を活用し、図書館を拡充します。

1) 経緯

大和市は、平成30年4月、東急田園都市線中央林間駅と隣接する中央林間東急スクエア（中央林間4-12-1）の3階に、図書館や子育て支援施設、行政窓口の分室を開設しました。このうち図書館については、床面積が約770平方メートルという小さな規模でありながら、初年度の来場者数は約87万人を記録。商業施設との境をなくした全国でも珍しい壁のない図書館であることなど功を奏し、多くの方が気軽に立ち寄れる居場所として、継続的に人気を博しています。

平成30年度来場者数：約87万人

令和元年度来場者数：約82万人

令和2年度来場者数：約48万人※

※新型コロナウイルス感染防止のため、休館していたことなどの影響で減少。

2) 趣旨

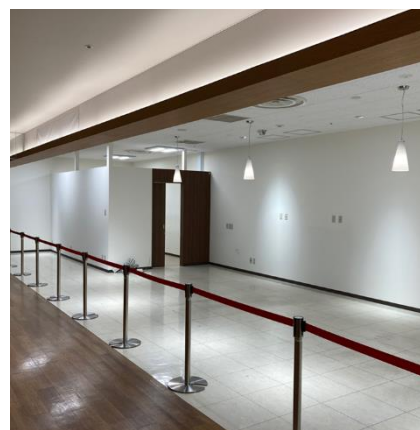
中央林間駅周辺は、大規模集合住宅の建設が進んだことなどから、子育て中のファミリー層が急増しています。また、図書館の開館から3年が経過したことで、認知度とともに利用ニーズが年々高まっており、閲覧スペースの拡充やイベントの開催などが求められています。一方で、商業施設を借り上げて運営しており、スペースに限りがあることから、こうした声にこたえることができませんでした。

しかしながら、このほど隣接する区画に空きが生じたことから、運営者である東急モルズデベロップメントと賃貸借に向けた交渉を開始し、4月に区画を借りることが決定しました。

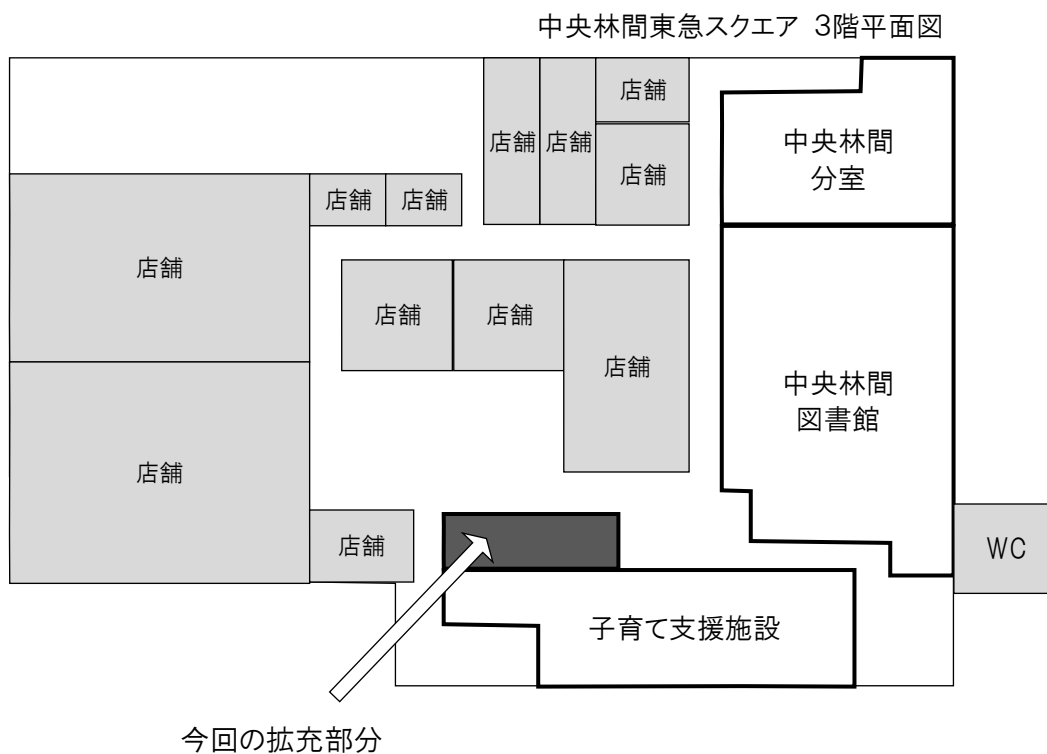
3) 内容

ファミリー層のニーズにこたえるため、既存の学習室を親子で本が閲覧できるスペースとしたり、イベントの会場としたりするなど、マルチに活用できるスペースにします。次に、学習室に設置している閲覧席を新たな区画に移動するとともに、席数を増設し、読書スペースを拡張します。

【空き区画の現場写真】



4) 拡充部分



5) スケジュール (予定)

工事期間：令和3年7月～8月

新区画オープン：令和3年9月

※工事の進捗状況によって変更する可能性があります。

6) 補正予算額

14,912千円

(内訳) 需用費 (消耗品)	362千円
使用料及び賃借料	7,319千円
工事請負費	7,231千円

問い合わせ：図書・学び交流課 ☎046-259-6104

(3)「こもりびと支援窓口」開設から1年半 支援体制をさらに強化

こもりびと支援窓口が開設してから約1年半が経過しました。以前の報告から半年の間に、市が新たに実施した取り組み等についてご報告します。

1 こもりびと支援窓口

1) 開設経緯

2018（平成30）年度に内閣府が実施した「生活状況に関する調査」によると、全国で推計61万3千人の中老年の方が、広義のひきこもり状態にあるとされました。しかしながら、そうした方やそのご家族を、年齢を問わず支援する行政の窓口は、全国的に設置が進んでいませんでした。

そこで大和市は、令和元年10月に「こもりびと支援窓口」を開設するに至りました。その際に相談者の皆さんの気持ちに寄り添いたいとの思いから、「ひきこもり」という言葉は用いず、「こもりびと」という呼称を採用しています。現在は、こもりびとを用いる報道機関も散見され、大和市発のこの名称が広く認知されつつあります。

2) 窓口

時 間：月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分（年末年始、祝日を除く）

対 象：仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流を殆どせず、6か月以上続いて自宅にひきこもっている状態の方とその家族等。また、その傾向のある方とその家族等。

場 所：大和市保健福祉センター5階 健康福祉総務課

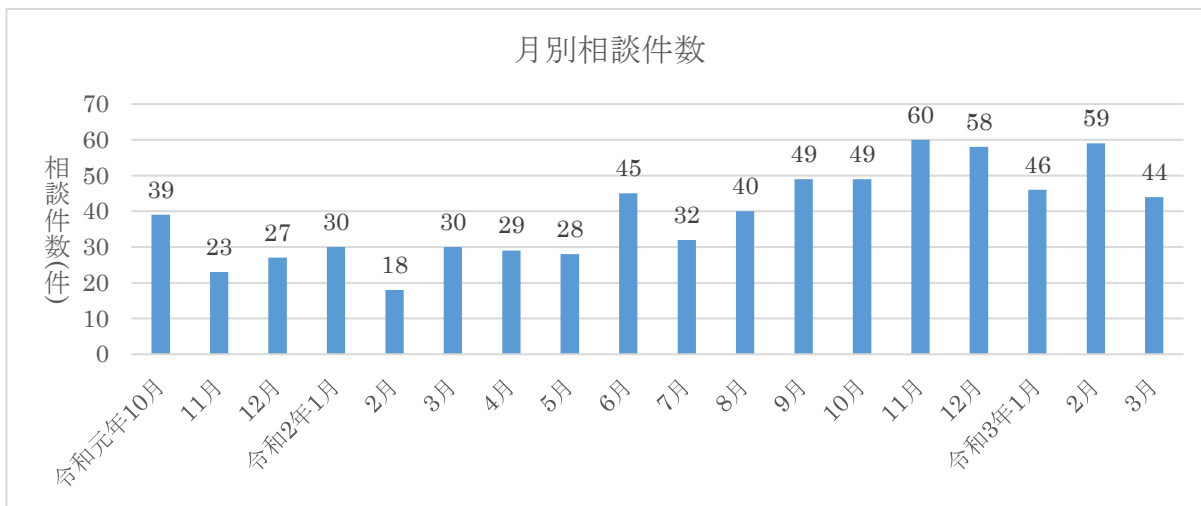
受 付：直接窓口に来るか、電話

3) 活動状況

窓口開設から1年間に寄せられた相談件数は、97人からのべ390件、月平均32.5件でした。これに対し直近半年間の件数は、52人からのべ316件、月平均52.6件と、一月当たりの件数が約60%増えています。のべ数にすると149人で、このうち、初回の相談者の内訳は家族や支援者等が91人、当事者が58人です。

相談者一人ひとりに寄り添った支援を行った結果、ほとんどの方に2回以上継続して相談を寄せてくれるようになっていきます。また、家族の紹介を受けたこもりびとが自ら外出し、窓口に来られた方が14人いました。

時間の経過とともに認知度が向上し、相談件数が増えたことを受け、当初は専任の市職員「こもりびとコーディネーター」1名が窓口を担っていましたが、令和2年4月に1名、さらに令和3年4月に1名を増員。体制を強化しています。



2 こもりびと支援ハンドブックを作成

1) 作成経緯

日々寄せられる相談から、こもりびとの方は周囲の何気ない一言に苦しんでいたり、こもっていることで自分に自信を失くしてしまっていたりすることが分かってきました。こもりびとの状態は、長く続くほど不安や焦りが強くなり、自力での解決は難しくなります。さらに、当人と直接話す機会が少ない為、周囲の人にとっては実情が理解しづらいという問題があります。そのため、家族や周囲の方が、こもりびとに対し理解を深め、少しでも早く窓口に来るきっかけとしてもらうことを目的に「こもりびと支援ハンドブック」を作成しました。

ハンドブックは、多く聞かれた当事者やそのご家族が抱える悩みや不安、こもりびとコーディネーターからのアドバイスなどを漫画やイラストを用いて読みやすいものにしています。このハンドブックの普及を通して、未だどこにも相談できず、悩みを抱えている方が、相談窓口とつながり、新たな一歩を踏み出す一助になればと考えています。

2) ハンドブック概要

内 容：漫画「こもりびと」（4コマ漫画）

知ってほしいこと（なぜ「こもる」のでしょうか？）

（本人はどんな気持ちなのでしょうか？）他

こもりびとコーディネーターから一言

段階的な支援のイメージ

こもりびと支援窓口連絡先

部 数：1,000部

規 格：A4版 12ページ

予 算：297千円

配架・送付先：大和市民生委員・児童委員（配布予定）、ひきこもり地域支援センター（県立青少年センター内）、生活困窮者自立相談窓口、地域包括センター、市公共施設（全41か所）

問い合わせ：健康福祉総務課 ☎046-260-5604へ

3 大和市議会第2回定例会の議案

(1) 会期日程(案)

日次	月日	曜	開会時刻	会議の種類	摘要
第1日	6月1日	火	午前9時	本会議	会議録署名議員の指名 会期の決定 諸報告、監査報告 議案の上程 (説明・質疑・付託)
第2日	6月2日	水		休会	
第3日	6月3日	木	午前9時	環境建設常任委員会	付託案件の審査
第4日	6月4日	金	午前9時	文教市民経済常任委員会	付託案件の審査
第5日	6月5日	⊕		休会	
第6日	6月6日	Ⓜ		休会	
第7日	6月7日	月	午前9時	厚生常任委員会	付託案件の審査
第8日	6月8日	火	午前9時	総務常任委員会	付託案件の審査 (質問通告書正午締切)
第9日	6月9日	水	午前9時	基地対策特別委員会	付託案件の審査
第10日	6月10日	木		休会(委員会予備日)	
第11日	6月11日	金		休会	
第12日	6月12日	⊕		休会	
第13日	6月13日	Ⓜ		休会	
第14日	6月14日	月		休会	
第15日	6月15日	火		休会	
第16日	6月16日	水		休会	
第17日	6月17日	木	午前9時	議会運営委員会	
第18日	6月18日	金	午前9時	本会議	一般質問 (公社等の経営状況の 質疑通告正午締切)
第19日	6月19日	⊕		休会	
第20日	6月20日	Ⓜ		休会	
第21日	6月21日	月	午前9時	本会議	一般質問
第22日	6月22日	火	午前9時	本会議	一般質問
第23日	6月23日	水	午前9時	議会運営委員会	
第24日	6月24日	木		休会	
第25日	6月25日	金	午前9時	本会議	委員長報告 (質疑・討論・採決)

(2) 大和市議会第2回定例会 付議事件一覧表

番 号	件 名	概 要
報告第 4号	令和2年度大和市継続費繰越計算書について	<p style="text-align: right;">翌年度通次繰越額</p> <p>(一般会計)</p> <p>コミュニティセンター施設整備事業 915,600円</p> <p>公共施設省エネ推進施設整備事業 799,000円</p> <p>環境管理センター建物設備等維持管理事務 23,518,361円</p> <p>環境管理センターごみ処理施設維持補修事業 400円</p> <p>やまと公園改修整備事業 5,191,400円</p> <p>郷土民家園施設整備事業 1,307,000円</p> <p>南部学校給食共同調理場改修事業 5,520,000円</p>
報告第 5号	令和2年度大和市繰越明許費繰越計算書について	<p style="text-align: right;">翌年度繰越額</p> <p>(一般会計)</p> <p>養護老人ホーム建替え支援事業 4,500,000円</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種事業 329,445,000円</p> <p>道路ストック修繕事業 196,450,000円</p> <p>福田相模原線歩道整備事業(上草柳地区) 71,284,000円</p> <p>中央林間駅周辺まちづくり事業 184,000,000円</p> <p>既設公園等大規模改修事業 33,300,000円</p> <p>小学校感染症対策事業(学校担当) 28,000,000円</p> <p>北大和小学校増築事業 21,164,000円</p> <p>中学校感染症対策事業(学校担当) 12,400,000円</p> <p>やまと成人式開催事業 5,602,000円</p>
報告第 6号	令和2年度大和市下水道事業会計予算繰越計算書について	<p style="text-align: right;">翌年度繰越額</p> <p>(建設改良費の繰越し)</p> <p>管路整備事業 177,300,000円</p> <p>処理場整備事業 2,600,160,200円</p> <p>〃 591,100,000円</p> <p>(事故繰越し)</p> <p>北部浄化センター汚泥焼却炉基本設計事業 10,350,000円</p>

議案第39号	大和市終活支援条例について	心豊かな市民生活の実現に寄与するため、終活支援に関する施策の総合的な推進を図るもの
議案第40号	大和市企業活動振興条例の一部を改正する条例について	企業活動のさらなる振興を図るため、奨励金の算定基準、上限額等を改正するもの
議案第41号	物品購入契約の締結について	購入物品 学校給食調理用備品 契約方法 条件付一般競争入札 納入場所 大和市深見西七丁目5番2号 大和市立北部学校給食共同調理場ほか7か所
議案第42号	物品購入契約の締結について	購入物品 高規格救急自動車 契約方法 条件付一般競争入札 納入場所 大和市深見西四丁目4番6号 大和市消防本部
議案第43号	物品購入契約の締結について	購入物品 災害対応特殊消防ポンプ自動車CD-I型 契約方法 条件付一般競争入札 納入場所 大和市深見西四丁目4番6号 大和市消防本部
議案第44号	物品購入契約の締結について	購入物品 30m級先端屈折式はしご付消防自動車 契約方法 条件付一般競争入札 納入場所 大和市深見西四丁目4番6号 大和市消防本部
議案第45号	令和3年度大和市一般会計補正予算(第2号)	補正前 83,289,355千円 補正額 205,809千円 補正後 83,495,164千円
議案第46号	令和3年度大和市一般会計補正予算(第3号)	補正前 83,495,164千円 補正額 378,487千円 補正後 83,873,651千円

○追加予定議案

<初日：6月1日予定>

議案1件 監査委員の選任について(1名)

4 令和3年6月補正予算案の概要

一般会計（2号補正）

一般会計の補正予算（第2号）では、国が措置する「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」のうち、ひとり親世帯（1号補正）に続き、その他の低所得の子育て世帯に対して、生活支援特別給付金を支給するために必要な経費を増額補正します。

1) 概要

単位：千円

会計	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	83,289,355	+205,809	83,495,164

2) 補正予算案の内容

【歳出の補正】

<民生費>

- 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業
+205,809千円
新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を踏まえ、ひとり親世帯に続き、その他の低所得の子育て世帯に対して、生活支援特別給付金を支給します。

【歳入の補正】

- 国庫支出金
+205,809千円
低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業補助金
+205,809千円

一般会計（3号補正）

一般会計の補正予算（第3号）では、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、プレミアム付商品券発行支援事業や文化創造拠点シリウス管理運営事業などにかかる経費を増額補正するほか、国庫補助の採択に伴う自転車利用環境推進事業の経費の措置などを行います。

1) 概要

単位：千円

会計	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	83,495,164	+378,487	83,873,651

2) 補正予算案の内容

【歳出の補正】

<総務費>

- 文化創造拠点シリウス管理運営事業 +46,475千円
新型コロナウイルス感染症対策として、文化創造拠点シリウスの内壁面に抗ウイルス作用を有する保護シートを貼付するための増額補正です。

<民生費>

- 保育所施設維持管理事務（市立保育所） +93,280千円
新型コロナウイルス感染症対策として、公立保育所（4園）のトイレの乾式化等を行うための増額補正です。

<商工費>

- プレミアム付商品券発行支援事業 +155,000千円
新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、地域経済の活性化を図るため、市内店舗において使用できるプレミアム付商品券の発行を支援するための増額補正です。

<土木費>

- 自転車利用環境推進事業 +37,000千円
大和歩行者専用道2号線に自転車通行空間を整備し、歩道と自転車道を分離することにより、歩行者の安全を確保するための増額補正です。
- 電線地中化事業（南大和相模原線） +28,000千円
電線共同溝施設の整備完了後、歩道等の舗装工事を行うための増額補正です。
- 地域公共交通施策事業 +3,820千円
市内のバス及びタクシー事業者の新型コロナウイルス感染症対策を支援するための増額補正です。

<教育費>

- 図書館管理運営事業 +14,912千円
中央林間図書館を拡張し、閲覧席の新設などを行うための増額補正です。

【歳入の補正】

- 国庫支出金 +310,077千円
 - 自転車利用環境推進事業補助金 +5,117千円
 - 電線地中化事業補助金 +2,458千円
 - 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 +302,502千円
- 繰越金 +11,810千円
- 市債 +56,600千円
 - 自転車利用環境推進事業債 +31,400千円
 - 電線地中化事業債 +25,200千円

【債務負担行為の追加】

事業：塵芥収集事業

事項：可燃ごみ収集運搬業務委託料（その4）

期間：令和4年度～令和8年度

限度額：389,785千円

問い合わせ：財政課 ☎046-260-5323